

◆ 当医院は、以下の施設基準等に適合している旨、厚生労働省地方厚生（支）局に届出を行っています。

□ **医療情報取得加算〔医情〕**

当医院では、オンライン資格確認システムを導入しており、マイナンバーカードが健康保険証として利用できます。
患者さんの薬剤情報等の診療情報を取得・活用して、質の高い医療提供に努めています。マイナ保険証の利用にご協力ください。

□ **医療 DX 推進体制整備加算〔医療 D X〕**

当医院では、オンライン資格確認などを活用し、患者さんに質の高い医療を提供するための十分な情報を取得し、診療実施の際に活用しています。

□ **明細書発行体制等加算〔明細〕**

個別の診療報酬の算定項目の分かる明細書を無料で発行しています。
なお、必要のない場合にはお申し出ください。

□ **歯科初診料の注 1 に規定する基準〔歯初診〕**

歯科外来診療における院内感染防止対策に十分な体制の整備、十分な機器を有し、研修を受けた常勤の歯科医師及びスタッフがおります。

□ **歯科外来診療医療安全対策加算 1〔外安全 1〕**

当医院には、医療安全対策に関する研修を受けた歯科医師及び医療安全管理者を配置、自動体外式除細動器（A E D）を保有し、緊急時には他の医療機関と連携するとともに、医療安全に係る十分な体制を整備しています。

□ **歯科外来診療感染対策加算 1〔外感染 1〕**

当医院では、院内感染管理者を配置しており、院内感染防止対策について十分な体制を整備しています。

□ **歯科診療特別対応連携加算〔歯特連〕**

安心で安全な歯科医療環境の提供を行うために、以下の装置・器具を備えています。

- ・ 自動体外式除細動器（A E D）
- ・ 経皮的酸素飽和度測定器（パルスオキシメーター）
- ・ 酸素（人工呼吸・酸素吸入用のもの）
- ・ 救急蘇生セット

また、緊急時に円滑な対応ができるよう、他の医科医療機関及び歯科医療機関と連携しています。

□ 歯科治療時医療管理料〔医管〕

患者さんの歯科治療にあたり、医科の主治医や病院と連携し、モニタリング等、全身的な管理体制を取ることができます。

□ 在宅患者歯科治療時医療管理料〔在歯管〕

治療前、治療中及び治療後における患者さんの全身状態を管理できる体制を整備しており、他の保険医療機関と連携し、緊急時の対応を確保しています。

□ 歯科訪問診療料の注 15 に規定する基準〔歯訪診〕

在宅で療養している患者さんへの診療を行っています。

□ 咬合圧検査〔咬合圧〕

義歯（入れ歯）装着時の下顎運動、咀嚼能力または咬合圧を測定するために、歯科用咬合力計を備えています。

□ 外来後発医薬品使用体制加算〔外後発使〕

当医院では後発医薬品の使用を推進しています。
医薬品の品質や安全性、安定供給体制等の情報収集や評価を踏まえて、処方薬を変更することがあり、その旨の十分な説明を実施しています。

□ 一般名処方加算 1・2

安定的な治療を提供する観点から、医薬品の処方は、有効成分が同一であればどの医薬品（後発医薬品含む）も調剤可能な「一般名処方」を行っており、その旨の十分な説明を実施しています。

□ 手術用顕微鏡加算〔手顕微加〕

複雑な根管治療及び根管内の異物除去を行う際には、手術用顕微鏡を用いて治療を行っています。

□ 歯科技工士連携加算 1〔歯技連〕

患者さんの補綴物製作に際し、歯科技工士（所）との連携体制を確保しています。
また、必要に応じて情報通信機器を用いた連携も実施いたします。

□ 光学印象歯科技工士連携加算〔光技連〕

患者さんのCAD／CAMインレー製作の際に光学印象を実施するにあたり、歯科技工士と十分な連携のうえ、口腔内の確認等を実施しています。

□ 光学印象〔光印象〕

患者さんのCAD／CAMインレーの製作に際し、デジタル印象採得装置を活用して、歯型取りを実施しています。

□ CAD / CAM冠及びCAD / CAMインレー〔歯CAD〕

CAD／CAMと呼ばれるコンピュータ支援設計・製造ユニットを用いて製作される冠やインレー（かぶせ物、詰め物）を用いて治療を行っています。

□ 歯科技工加算1・2〔歯技工〕

院内に歯科技工士がおりますので、迅速に義歯（入れ歯）の修理及び軟質材料を用いた義歯内面の適合状態の調整を行います。

□ 歯根端切除手術〔根切顕微〕

手術用顕微鏡を用いて治療（歯根端切除手術）を行っています。
が可能なものとして保険適用されている機器を使用した手術を行っています。

□ クラウン・ブリッジ維持管理料〔補管〕

装着した冠（かぶせ物）やブリッジについて、2年間の維持管理を行っています。

□ 歯科外来・在宅ベースアップ評価料Ⅰ・Ⅱ〔歯外在ベⅠ・Ⅱ〕

産業全体で賃上げが進む中、医療現場で働く方々の賃上げを行い、人材確保に努め、良質な医療提供を続けることができるようにするための取組を実施しています。